

## 「変なホテル東京 赤坂」開業 客室内タブレットサービス「tabii(タビー)」の導入で IoT 連携を実現

H.I.S.ホテルホールディングス株式会社（本社：東京都新宿区 代表取締役会長兼社長：澤田秀雄 以下、H.H.H.）による、ロボットと最新設備を導入し、“ホテルを基点とした旅の楽しさ”と“ビジネスシーンでの利便性の向上”を目指すホテル「変なホテル東京 赤坂」が7月20日に開業いたします。

これにより「変なホテル東京 赤坂」は、都内5拠点目、全国では8拠点目のホテルとなります。東京メトロ南北線・銀座線「溜池山王駅」から徒歩4分、東京メトロ千代田線「赤坂駅」から徒歩5分という赤坂エリアから好立地に位置しております。

「変なホテル東京 赤坂」では、IoT活用による客室価値の向上を目指し、“様々な領域×technology”で先進的な取り組みを実施し新たな価値を創出している and factory 株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：小原崇幹 以下、アンドファクトリー）と IoT ソリューションサービスの提供において業務提携を行い、客室内タブレットサービス「tabii(タビー)」を導入し、近未来のIoT体験が楽しめるエンターテインメント空間「スマートIoTルーム」を一部フロアより展開します。

「tabii(タビー)」は、無料で利用できる客室設置型タブレットサービスであり、照明、空調、TV等のあらゆる客室の機器と連結させ、統制・制御するIoTプラットフォームシステムを搭載しています。また、Google Homeとも連携することで、音声による客室コントロールや、館内情報等のコンテンツの案内も可能にしています。

今後展開する「変なホテル」においても、アンドファクトリー社との業務提携によるIoT連携強化を進め、同ソリューションの導入及びIoT活用によるよりよい仕組みの開発を行い、エンターテインメント性とお客様に快適でご満足いただけるサービスの提供を目指します。

また、受付のロボットはもちろん、宿泊者との会話をAIで学習し進化していくコンシェルジュロボット「unibo(ユニボ)」のほか、客室内の一部には、クローゼット型衣類リフレッシュ機「LG スタイラー」、レイコップ社開発の布団コンディショナー「Futocon(フトコン)」も導入しており、国内・訪日外国人旅行者をはじめ、出張のビジネスマンに向けて、より楽しく快適な滞在をしていただけるように引き続き、進化・変化し続けるホテルとして邁進してまいります。

### 変なホテル東京 赤坂 概要 (URL: <http://www.hennnahotel.com/akasaka/>)

開業日：2018年7月20日 / 所在地：東京都港区赤坂2-6-14

アクセス：東京メトロ南北線・銀座線「溜池山王」駅より徒歩約4分、千代田線「赤坂」駅より徒歩約5分

駐車場：あり(有料) / 客室数：全116室

セミダブルルーム (13.03~14.04㎡) 宿泊料金1室/11,500円～：26室

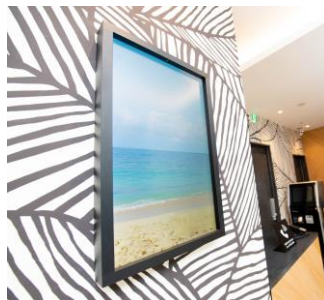
ダブルルーム (15.25~21.46㎡) 宿泊料金1室/13,500円～：27室

ツインルーム (15.52~20.26㎡) 宿泊料金1室/14,000円～：53室

トリプルルーム (17.36~22.98㎡) 宿泊料金1室/18,000円～：10室(ユニバーサルルームを含む)



人型ロボットを2体設置。当ホテルは、赤坂という地名の由来の一説となった「茜草」から連想する葉脈をモチーフにデザインしています。



ロビー階に設置している「Atmosph Window」。4Kカメラで撮影された数百カ所の世界の風景が映し出され、まるで旅をしているかのような感覚が楽しめます。



ホテル併設レストラン アイリッシュパブ『クラック』。朝食は、40種類以上取り揃えた和洋ブッフェをご用意。夜は、様々な種類のお酒が楽しめるパブとなり、訪日外国人も入りやすい雰囲気です。

### 本件に関する報道関係のお問い合わせ先

H.I.S.ホテルホールディングス株式会社 広報担当 TEL: 03-6692-0010

営業時間：平日/10:00~18:30 土日祝/休み